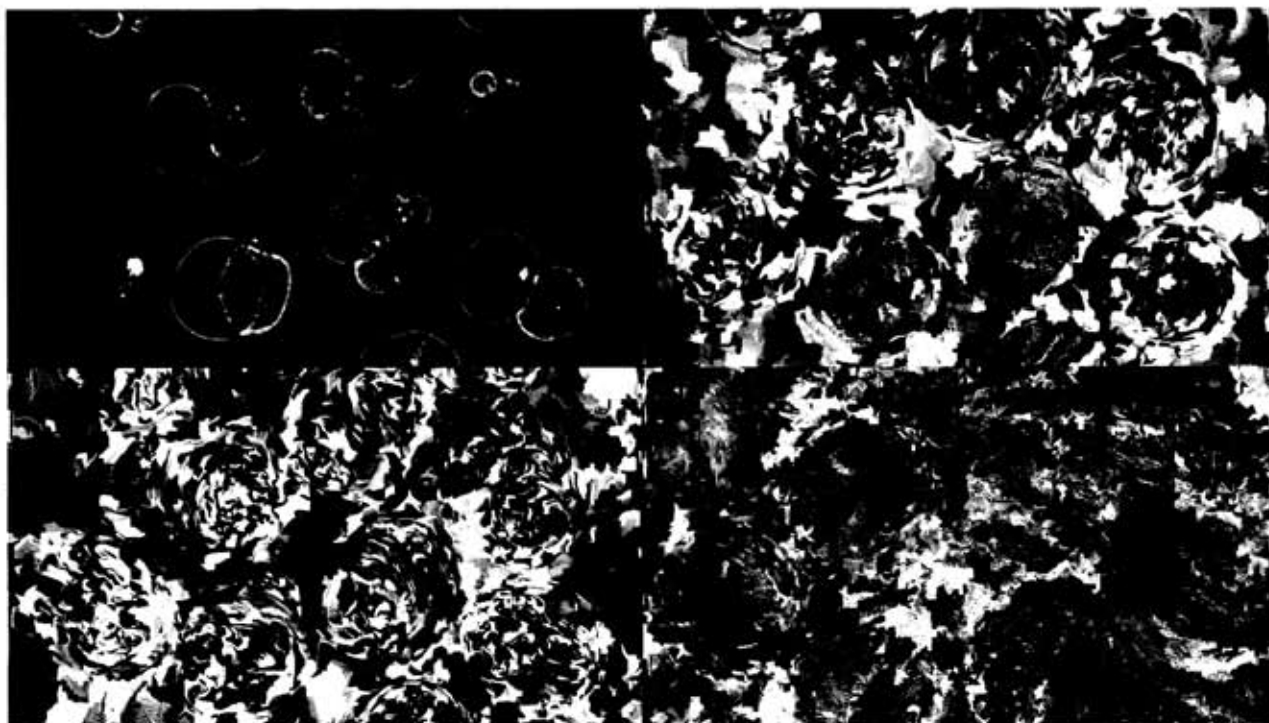


IS-nins #1

MP4ビデオ, 4分53秒

2016

井藤雄一



細胞が分裂する時, 成長する時, そこには音があるのだろうか.

自然科学研究機構の宮成悠介先生の話聞いて, そんなことを思った. 例えば, 我々が背中や頭を掻くとポリポリと音がする. 摩擦音だ. 細胞が分裂する映像を見る限り摩擦があるように見える. もちろん, 実験は液体の中で行われ, もし摩擦があったとしてもそれを音として聞き取ることはできないだろうし, 現代にはそれを収録できる高感度なマイクロフォンも無いだろう. そこで私は, そこにあるかもしれない音を考えてみることにした. 基にした映像は, マウスの受精卵が細胞分裂を繰り返して行く様子が収録されたものである. 中には細胞が発生する時にエラーが起き, 分裂が止まってしまう細胞もある.

ところで, 私はエラーの研究を行っている. もちろん, 基礎生物学の分野ではなく, メディア科学の分野において, エラーによって発生した表現を芸術に応用する研究である. ここで気になるのはやはりエラーだ. 細胞分裂の過程で起こるエラーは, 時に他の細胞と比べて優位性を持つことがあるそうだ. 我々の体のなかでも日々それは起こっているのだろう.

そこで, 細胞分裂してゆく映像にエラーを起こし, 映像から作られる音響がどのように変化してゆくか実験してみた. データが圧縮された動画にエラーが起こる様子はまるで自然科学のシミュレーションを見ている気分になる. 本作は映像音響を用いたエラーのシミュレーションとも言えるかもしれない.

ISはInter-Studyの頭文字である.